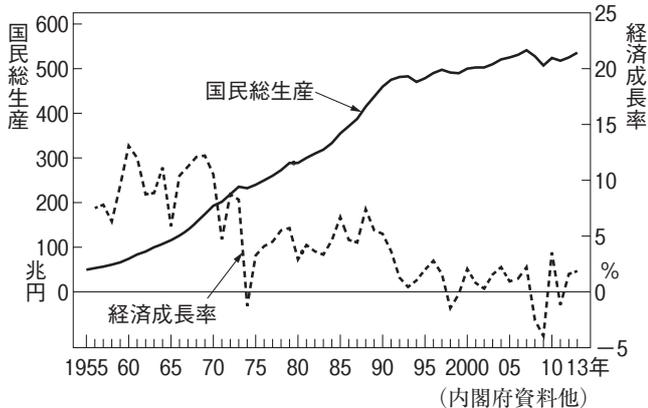


2 高度経済成長以降の日本



(内閣府資料他)

▲日本の国民総生産と経済成長率の推移

第3条 日米両国は、自助と相互援助により、武力攻撃に抵抗するそれぞれの能力を、憲法の規定に従って維持し発展させる。

第5条 日本の領域(米軍基地を含む)への武力攻撃に対して両国は、自国に対する攻撃とみなし、憲法の規定と手続きに従い共同で防衛にあたる。

第6条 日本の安全と、極東の平和・安全を維持するため、アメリカ軍は、日本国内の軍事基地を使用できる。

▲新安保条約(一部要約)

① 高度経済成長

(1) 高度経済成長…1950年代中ごろから高い経済成長率が続き、国民の収入も増えた。

- ① 産業と消費…1960年に池田勇人内閣が「所得倍増」をかかげる。重化学工業が発展し、技術革新やエネルギー革命(石炭→石油)が進む。1964年の東海道新幹線の開業・東京オリンピック以降は輸出も増え、1968年には国民総生産がアメリカに次いで資本主義諸国で2位に。また、テレビ・電気冷蔵庫・電気洗濯機などの家庭電化製品や自動車が急速に普及。
- ② 社会問題…各地で公害が発生し、特に水俣病、四日市ぜんそく、イタイイタイ病、新潟水俣病の四大公害が深刻に。公害対策基本法の制定(1967年)→1993年環境基本法、環境庁の設置(1971年)→2001年から環境省。都市では過密化が、農山村では過疎化が進んだ。

(2) 石油危機(オイル・ショック)…1973年、イスラエルとアラブ諸国との戦争(第四次中東戦争)で、アラブの産油国がイスラエル寄りの国に対して原油の輸出禁止・価格引き上げを行い、世界経済に大きな打撃をあたえた。日本の高度経済成長も終わった。

(3) 諸外国との関係

- ① アメリカ…1960年、岸信介内閣のときに日米安全保障条約が改定され(新安保条約)、日本駐留のアメリカ軍が攻撃されたら日米が共同の作戦行動をとるとされ、日本では大きな反対運動がおこった(安保闘争)。佐藤栄作内閣は非核三原則を再確認したうえで、1972年、沖縄返還を実現したが、広大なアメリカ軍基地は残された。1960年代ごろから、日本の貿易黒字が原因で貿易摩擦がしばしば発生した。

- ② 大韓民国…1965年、日韓基本条約を結んで国交を正常化した。朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)とは、2002年に国交正常化などをめざす日朝平壤宣言に署名。

- ③ 中華人民共和国…1972年、田中角栄内閣のとき日中共同声明に調印して国交を正常化。1978年には日中平和友好条約を結んだ。

政府は、核兵器を持たず、つくらず、持ちこまざるの非核三原則を遵守するとともに、沖縄返還時に適切なる手段をもって、核が沖縄に存在しないこと、ならびに返還後も核を持ちこませないことを明らかにする措置をとるべきである。

(1971年11月24日の衆議院決議より)

▲非核三原則

1960	■◆新安保条約調印	1968	◆核拡散防止条約調印 (日本の批准は1976年)	1978	■◆日中平和友好条約調印
1962	◆キューバ危機			1987	◆中距離核戦力全廃条約調印
1963	◆部分的核実験禁止条約調印	1968	■小笠原諸島返還	1989	◆マルタ会談, 冷戦終結宣言
1964	■東海道新幹線開業 ■東京オリンピック開催	1971	■環境庁発足	1990	◆東西ドイツ統一
1965	◆アメリカの北ベトナムへの爆撃開始 ■◆日韓基本条約調印	1972	■沖縄返還 ■◆日中共同声明発表	1991	◆ソ連解体
1967	◆E C 発足	1973	◆第四次中東戦争 ■◆石油危機	1992	■P K O 協力法公布
		1975	◆ベトナム戦争終結	1993	■自由民主党政権の崩壊 ◆E U 発足
				2011	■東日本大震災

▲現代の日本と世界の動き (■日本 ◆世界)

② 冷戦終結と地域紛争

(1) 国際社会の動き

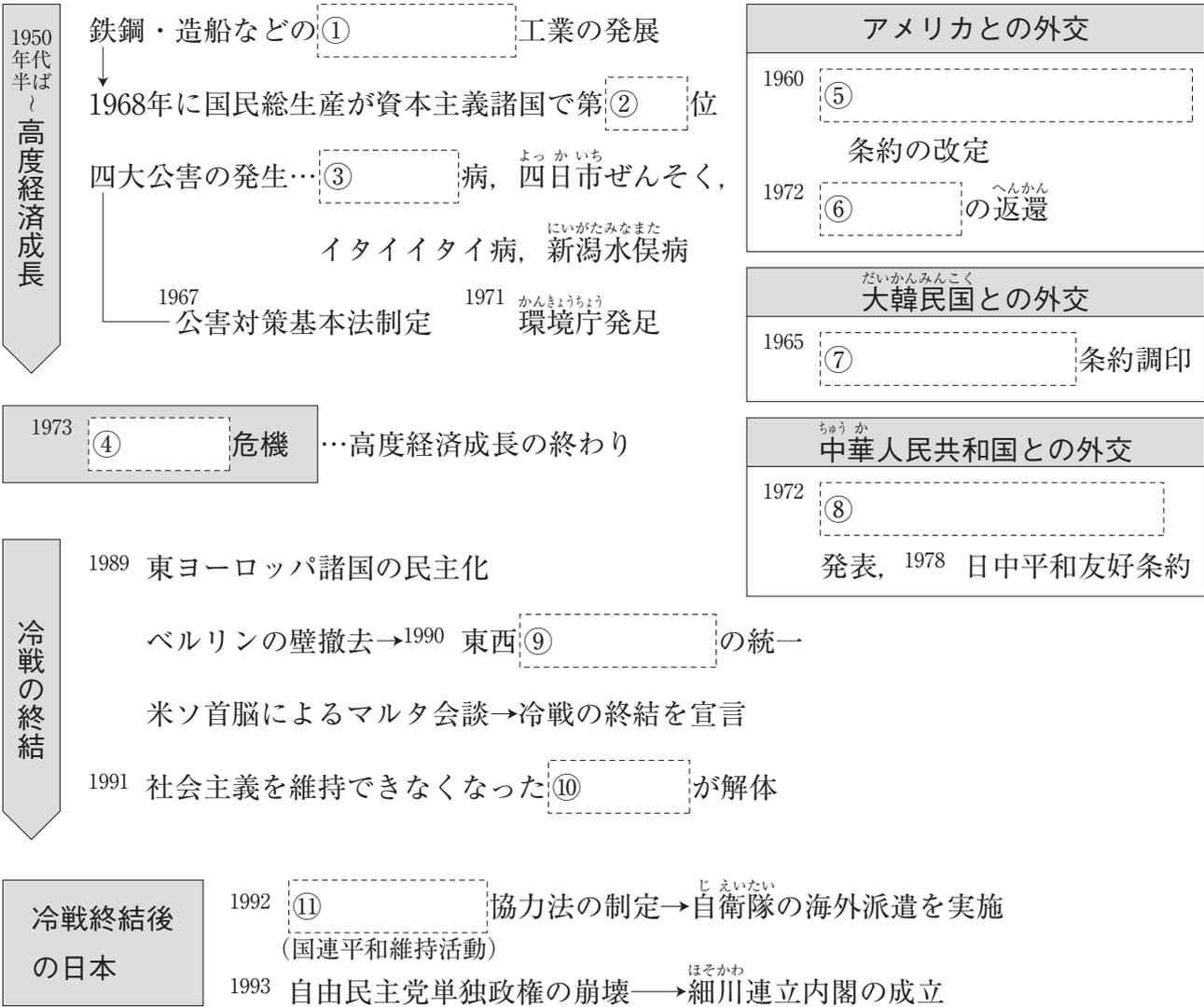
- ① ベトナム戦争…ベトナムは、南北に分かれていたが、1965年、南ベトナムを支援するアメリカが、ソ連が支援する北ベトナムへの爆撃を開始し、内外のきびしい批判をあびた。1973年にアメリカ軍が撤退し、1976年、ベトナム社会主義共和国が成立した。
- ② 地域統合…西ヨーロッパ諸国は市場統合などをめざして1967年、E C (ヨーロッパ共同体) を結成し、新しい経済勢力となった。1993年にE CはE U (ヨーロッパ連合) に発展し、のちに共通通貨ユーロを導入。アジアではA S E A N (東南アジア諸国連合), A P E C (アジア太平洋経済協力会議) など、多国間協力の枠組み。
- (2) **核軍縮**…1960年代には部分的核実験禁止条約や核拡散防止条約が結ばれた。アジアではインドやパキスタン、北朝鮮が核実験を行い、核兵器の拡散が問題視されている。
- (3) **東側陣営の崩壊**…ソ連のゴルバチョフによる改革がきっかけで、1989年に東ヨーロッパ諸国で民主化を求める運動が高まり、共産党政権が次々と倒れた。1989年には冷戦の象徴であった「ベルリンの壁」が撤去され、翌年、東西ドイツ統一。また、ソ連はアフガニスタンへの侵攻や、政治・経済の改革に失敗し、1991年、ロシアなどの各共和国が独立して解体した。
- (4) **冷戦の終結**…1989年、米ソ首脳によるマルタ会談で冷戦の終結が宣言された。
- (5) **地域紛争**…冷戦終結後も、深刻な地域紛争が続いている。
 - ① 湾岸戦争…イラクのクウェート侵攻に対し、1991年、**多国籍軍**がイラクを攻撃した。
 - ② ユーゴスラビア、アフリカ、中東、旧ソ連の国々などで地域紛争がおこった。
 - ③ 中東…イスラエルとパレスチナが暫定自治協定に調印したが、対立は続いている。
- (6) **テロ**…2001年にアメリカで同時多発テロ事件が発生。その後のアフガニスタン攻撃、イラク戦争につながった。

③ 冷戦後の日本

- (1) **国連平和維持活動(P K O) 協力法**…国連による平和維持活動(P K O) に協力するため、自衛隊の海外派遣を認めた法律。これを受けて、カンボジアなどに自衛隊が派遣されている。
- (2) **社会の変化**…1990年代の初めに**バブル経済**が崩壊。2008年には世界金融危機が発生。自民党の単独政権(55年体制)が1993年に倒れた。2009年には民主党中心へ、2012年には自民党中心へ政権交代。1995年に**阪神・淡路大震災**、2011年に**東日本大震災**が発生。

▶ 基本演習 ◀	<input type="checkbox"/> の 正答数	1回目 問/21問	2回目 問/21問
---	-----------------------------------	--------------	--------------

1 [高度経済成長以降の日本と世界] 次の図の〔 〕にあてはまる語句や数字を答えなさい。



2 [高度経済成長] 次の文の〔 〕にあてはまる語句を答えなさい。

- ☑(1) 日本の経済は、1950年代中ごろから〔 〕とよばれる高い経済成長率が続いた。
- ☑(2) 工業では、鉄鋼・造船などの〔 〕工業が発展し、技術革新や、石炭から石油へのエネルギー革命が進展し、輸出も増えた。
- ☑(3) 1968年には、国民総生産が〔 〕に次いで資本主義諸国で第2位となり、家庭電化製品や自動車ふきかうが普及した。
- ☑(4) 企業の利益が最優先にされたことから、全国各地で〔 〕が発生し、特に水俣病みなまた、四日市ぜんそく、イタイイタイ病、新潟水俣病の被害は深刻であった。
- ☑(5) 1973年の第四次中東戦争によっておこった〔 〕は、世界の経済に打撃だげきをあたえ、日本の高度経済成長が終わった。

2の答え

- (1) -----
- (2) -----
- (3) -----
- (4) -----
- (5) -----

3 [高度経済成長期の諸外国との関係] 次の説明にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 日本とアメリカとの間で1960年に改定され、日本の安全保障を強化した条約。
- (2) 日本と大韓民国との間で1965年に調印された、大韓民国との国交が正常化されることになった条約。
- (3) 日本の独立回復後もアメリカの軍政下のもとに置かれ、1972年に日本に返還された地域。
- (4) (3)の際、日本が再確認した、核兵器を「持たず、つくらず、持ちこませず」という方針。
- (5) 日本と中国との間で1972年に発表され、両国の国交正常化を確認した声明。
- (6) 日本と中国との間で1978年に調印された平和条約。

4 [高度経済成長以降の国際社会] 次の問いに答えなさい。

- (1) 1965年からアメリカ軍が本格的に介入し、爆撃を開始したことから激化した戦争を何というか。
- (2) アメリカ軍が撤退し、(1)の戦争が終わったあと、1976年に南北を統一して成立した国の正式名を何というか。
- (3) 西ヨーロッパ諸国が経済的な結びつきを強め、アメリカやソ連中心の国際社会に対する発言権を強めるために、1967年に結成した地域統合組織を何というか。
- (4) (3)の組織は、1993年には何という組織に発展したか。
- (5) (4)の組織の加盟国の多くで導入された共通通貨を何というか。

5 [冷戦の終結と日本] 次の□にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 1968年に調印された□では、核兵器保有国(アメリカ・ソ連・イギリス・フランス・中国)以外の国の核兵器の製造・取得が禁止された。
- (2) 1989年に冷戦の象徴であった「□の壁」が撤去され、翌年、東西ドイツが統一された。
- (3) 1991年末、国内で民族独立運動が活発になり、社会主義を維持できなくなった□は解体した。
- (4) 国連による平和維持活動に協力するため、1992年、自衛隊の海外派遣を認める□協力が制定された。
- (5) 日本では、1980年代後半から、地価や株価が急上昇して□経済がおこったが、1990年代初めに崩壊した。

3の答え

- (1) _____
- (2) _____
- (3) _____
- (4) _____
- (5) _____
- (6) _____

4の答え

- (1) _____
- (2) _____
- (3) _____
- (4) _____
- (5) _____

5の答え

- (1) _____
- (2) _____
- (3) _____
- (4) _____
- (5) _____

2 右の年表を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) Aについて説明したものを次から選び、記号で答えなさい。
 ア 南側の国を支援するため、ソ連が軍隊を送った。
 イ 同時多発テロ事件の報復のため、アメリカ軍が攻撃を始めた。
 ウ 民族紛争を解決するため、NATO軍が空爆を開始した。

年代	できごと
1965	ベトナム戦争が激化する……………A
	↓ア
1967	ヨーロッパ共同体が発足する……………B
	↓イ
1971	中華人民共和国が国連に加盟する…C
	↓ウ
1989	アジア太平洋経済協力会議が発足する……………D
	↓エ
1991	バルト三国が独立する……………E
1992	国連平和維持活動協力が制定される……………F
1993	EUが発足する……………G

- エ 反共産主義の政府を支援するため、アメリカ軍が爆撃を始めた。
- (2) B, D, Fの~~~~線部の略称を次からそれぞれ選び、記号で答えなさい。
 ア APEC イ EC ウ ASEAN エ PKO
- (3) Cの翌年、日本と中国(中華人民共和国)との国交が正常化した。このときに発表された声明を何というか。
- (4) Eと関係の深いできごとを次から選び、記号で答えなさい。
 ア ソ連の解体 イ イラクのクウェート侵攻
 ウ キューバ危機 エ 南アフリカ共和国のアパルトヘイト廃止
- 考(5) Fの結果、どのようなことが認められたか。「自衛隊」の語句を使って、簡潔に答えなさい。
- (6) GのEUについて正しく述べたものを次から選び、記号で答えなさい。
 ア 国連の専門機関として、南北問題の解決に取り組んでいる。
 イ アメリカ、カナダ、メキシコが加盟して、貿易の自由化を進めている。
 ウ 市場統合を達成し、多くの加盟国で共通通貨を使用している。
 エ 難民が祖国に戻れるように、保護・救援活動を進めている。
- (7) 次のできごとがおこった時期を年表中のア～エから選び、記号で答えなさい。

アメリカとソ連の首脳会談で冷戦の終結が宣言され、翌年、東西ドイツが統一された。

2の答え

- (1) _____
- (2) B _____
- D _____
- F _____
- (3) _____
- (4) _____
- (5) _____
- _____
- _____
- (6) _____
- (7) _____